

福岡市バドミントン協会創立50周年

10年のあゆみ



設立年月日 1970年（昭和45年）4月1日

2021年11月

目 次

- 1. 会長挨拶**
- 2. 福岡市長祝辞**
- 3. （公財）福岡市スポーツ協会会長祝辞**
- 4. 福岡県バドミントン協会会長祝辞**
- 5. 新日本製薬株式会社代表取締役社長祝辞**
- 6. 歴代会長・副会長・理事長**
- 7. 10年のあゆみ**
- 8. 登録団体一覧**
- 9. 令和3年度 福岡市バドミントン協会執行体制**
- 10. 思い出の写真集**

ご あ い さ つ



福岡市バドミントン協会

会長 緒方 蓉子

創立50周年を迎えるに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

平素より、福岡市バドミントン協会の諸事業に対し、ご協力、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

とりわけ、福岡市内7区の協会・連絡協議会の皆様また中体連・高体連・学連・市レディース連盟・県レディース連盟の皆様の永年のご協力を頂き円滑に年間の大会・事業等展開をしてまいりました。

あらためて、御礼申し上げます。

福岡市バドミントン協会では、市内7区からの選出理事・連盟からの理事また学系理事で組織されています。歴代の役員様・理事関係者の皆様の総意を引き継いでまいりました。

特別協賛として新日本製薬株式会社取締役社長、後藤孝洋様のご厚意を頂き今年で11年目を迎え本協会全ての事業に幅広く活用させて頂いているところです。

50周年を迎え、事業・大会の試合結果等ホームページ管理者様のご協力により広く情報提供をしています。

また、個人登録業務に関しては日々更新されて煩雑な業務も担当者のご厚意でスムーズに展開しているところです。

今回、50周年の式典はコロナ禍の影響で中止せざるを得ない状況となり関係者の皆様とご一緒にお祝いが出来なくてとても残念ですが書面を通してお祝い出来たらと思っています。

本協会役員及び加盟団体会員・関係団体の皆様とともに、横の繋がりを強化しつつ幅広く福岡市のスポーツ振興・発展に努めてまいります。

今後とも、皆様のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

祝 辞



福岡市長

高島 宗一郎

福岡市バドミントン協会が創立 50 周年を迎えられましたことを、心よりお祝い申し上げます。

貴協会は、昭和 45 年 4 月に設立以来、本市におけるバドミントン競技を統括、代表する団体として、バドミントン競技の普及・発展や競技力の向上にご尽力いただき、本市のスポーツの振興に多大な貢献をいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

バドミントンは自分の体力や年齢に応じて楽しむことのできるスポーツとして、幅広い世代の方に親しまれています。

新型コロナウイルス感染症の影響により、高齢者の運動不足や子どものスポーツ離れなどが懸念されるなか、バドミントンのように誰もが気軽に楽しむことのできるスポーツが果たす役割はより一層大きくなるものと考えます。

貴協会が 50 年の長きにわたって精力的に活動を継続してこられたことは大変意義深いことであり、これからも本市のスポーツ振興や地域の活性化に寄与いただけることを期待いたしております。

本市におきましても、市民の皆様が心身共に健康で豊かな生活を営むことができるよう、生涯にわたって身近なところで気軽にスポーツ・レクリエーション活動に親しめる環境づくりを目指しているところであり、今後とも貴協会の皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

最後に、貴協会のますますのご発展と、関係各位のご健勝を祈念いたしましてお祝いの言葉とさせていただきます。

祝 辞



公益財団法人 福岡市スポーツ協会

会 長 西 村 松 次

福岡市バトミントン協会が創立50周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴協会は、昭和24年4月、その前身であります福岡県バトミントン協会福岡支部として誕生し、昭和37年1月に福岡市体育協会が発足した当初から当協会に加盟いただいております。その後、昭和45年4月に福岡市内の団体・個人のバトミントン愛好者によって、「福岡市バトミントン協会」が創立され、今では、ジュニアクラブ・中体連・高体連・一般・社会人クラブ等、129の加盟団体が登録されており、福岡市スポーツ協会に加盟されている団体の中でも屈指の会員数となっております。

運営等では、平成30年に行われた第62回全日本社会人大会は、参加者数1,600名近い選手規模の大会を円滑に運営されるなど、全国大会等でも大きな役割をはたされています。また、韓国釜山廣域市と定期的に交流試合を続けられるなどバトミントンを通して、スポーツの国際交流にも貢献されており、バトミントン競技は、今日まで多くの市民に親しまれる身近なスポーツとして目覚ましく発展しているところでございます。これもひとえに歴代の協会役員及び会員の皆様のご尽力の賜と、心から敬意を表したいと存じます。

近年では、新型コロナウイルス感染症の拡大等の影響により、多くの市民が自宅での生活を余儀なくされており、当協会においても、市民の方々の体力向上や健康維持の増進、多様な市民ニーズに対応した各種スポーツ事業の実施をはじめ、幅広い市民が「する」「みる」「支える」スポーツを身近に感じ、「いつでも」「どこでも」「誰でも」気軽にスポーツを楽しむことができるよう、スポーツに関する様々な情報や場の提供を大切な役割として活動しております。

今後とも、貴協会の皆様には、一致団結のもと、充実した活動を展開されますとともに、バトミントンを通して健康と体力の維持向上に励まれ、市民スポーツの更なる普及発展にますます活躍されることを期待しております。

最後に、福岡市バトミントン協会50周年を契機とされて、貴協会の益々のご発展と会員の皆様のご活躍、ご健勝を祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

祝 辞



福岡県バドミントン協会

会長 浦 山 茂

輝かしい歴史と伝統を築き上げてこられた福岡市バドミントン協会が創立50周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴協会の半世紀にわたる足跡は、歴代の会長をはじめ役員、関係者の方々のご尽力の賜であり、ご苦勞とご努力に心から感謝と敬意を表したいと存じます。

貴協会は、昭和45年4月1日に福岡県バドミントン協会の支部である福岡地区バドミントン協会の下部組織として創立されましたが、創立当初から実質的なリーダー役を担ってこられ、現在も本県協会の大きな柱であり支えとなっています。貴協会の隆盛は現在まで続き、本県協会の登録者数（令和元年度：8,262人）に占める貴協会会員数（同：2,434人）の割合は、約30パーセントと加盟団体の中では最も多く、本県のバドミントン競技発展のための大きな影響を持つ存在となっております。

また、貴協会の取組みは、青少年の健全育成、健康の維持増進、生きがいきりなど多岐にわたっており、ジュニア層からシニア層までの20を超える各種大会の開催、競技普及のための親子教室、競技役員育成や指導力向上のための審判講習会や指導者講習会の開催、更に国際交流や障がい者大会の支援等についても早くから計画的に取り組んでおられ、他団体の目標となる存在ともなっております。

特に、大会については、毎年、開催をお願いしている福岡県社会人選手権大会によって、福岡県内では、「社会人大会と言えば福岡市」とイメージされるようになり、令和元年度には全日本社会人選手権大会や全九州社会人選手権大会を開催されるまでに至りました。また、国際交流についても積極的に取り組んであり、福岡市の姉妹都市である釜山広域市及び同市金井区との交流には長い歴史があり、成果としてバドミントン交流から交友関係に発展するまでに至っておりますことは、かけがえのない財産となるものと確信いたします。

歴史を重ねるということは、様々なことがあるものです。この節目の年は、世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症の影響で、協会活動に支障を来すことになりました。

貴協会におかれましては、福岡市を構成する7区の協会（連絡協議会）及び各種連盟と連携され、これまでに培われた実績と信頼を元に、ウイズコロナ時代に更にご尽力され、バドミントンの普及発展に寄与されることを期待してやみません。貴協会の今後の益々のご発展と関係各位のご活躍を祈念いたしましてお祝いのことばいたします。

祝 辞



新日本製薬 株式会社

代表取締役社長 後藤 孝洋

福岡市バドミントン協会、創立 50 周年おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。1970 年 1 月の創立以来、この記念すべき節目の年を迎えられましたのも、緒方会長を始め、歴代役員の皆さま方が、地域に根ざし活動을続けてこられた努力の賜物と深く敬意を表します。貴協会との歩みを振り返りますと、One to One health & beauty-care. の領域で事業を展開するなかで「地域の皆さまの健康増進につながる市民スポーツを応援したい」と考えていた 2010 年、緒方会長とのご縁をいただいたことが始まりでした。バドミントン競技は、今日まで多くの方々に親しまれる身近なスポーツとして発展しており、ジュニア世代から高齢者まで誰もが楽しめ、体力向上やスポーツマンシップの浸透はもとより地域コミュニティの形成、国際交流の面からもバドミントンを通した友好の輪にも大きな役割を果たしております。私たちをとりまく社会環境が日々変化し、地域における“つながり”が希薄化していると言われる今日ではありますが、福岡市に本社を置く企業として、スポーツを通じて世代間の“つながり”を深めるとともに、生涯にわたって心身ともに健康で活力のある生活を送る一助となるよう、微力ながら引き続きお手伝いさせていただきたいと考えております。最後に、これまで福岡市バドミントン協会を支えてこられた多くの皆さまのご尽力に対しましてこの場をお借りして感謝を申し上げますとともに、貴協会の益々のご発展と会員の皆さまのご活躍を祈念し、お祝いの言葉とさせていただきます。

6. 歴代会長・副会長・理事長

1 設立年月日 1970年（昭和45年）4月1日

2 歴代会長

初代	四島 司	昭和45年4月～昭和60年3月
2代	辰市 祐昭	昭和60年4月～平成13年3月
3代	下村 武	平成13年4月～平成19年3月
4代	佐々木 徹	平成19年4月～令和3年3月
5代	緒方 蓉子	令和3年4月～

3 歴代副会長

初代	眞崎 寿昭	平成17年4月～平成21年3月
2代	秋山 晴一	平成19年4月～現在
3代	佐竹 養一	平成21年4月～現在
4代	古川 英昭	平成21年4月～現在
5代	本石 幸一	令和3年～

4 歴代理事長

初代	後藤 研	昭和45年4月～昭和48年3月
2代	増田 靖文	昭和48年4月～昭和50年3月
3代	木下 一郎	昭和50年4月～昭和52年3月
4代	伊藤 篤治	昭和52年4月～昭和54年3月
5代	増田 靖文	昭和54年4月～昭和56年3月
6代	市川 之善	昭和56年4月～昭和58年3月
7代	副島 力	昭和58年4月～昭和62年3月
8代	市川 之善	昭和62年4月～平成9年3月
9代	緒方 蓉子	平成9年4月～現在

福岡市バドミントン協会 50周年を迎えて 10年のあゆみ

【沿革】

2011 年（平 23）より引き続き福岡市バドミントン協会はジュニアクラブ・中体連・高体連・一般・社会人クラブ等で組織されています。

2020 年度は加盟団体 129 団体が登録、会員数 3,030 名です。

歴代役員・理事の皆さん、福岡市内 7 区協会・連絡協議会、加盟団体・バドミントン愛好者によって支えられています。

2011 年（平 23）に新日本製薬株式会社、代表取締役社長後藤孝洋様より特別協賛のオファーを頂き記念すべき 10 年目の節目を迎え長年、現在まで財政面に大いに助けられ多方面に活用させていただいて折り今日に至っています。

2019（平 30）福岡市総合体育館の開館に伴い念願の全国大会を誘致することが可能になり第 62 回全日本社会人大会を開催して参加者数延べ 1,600 名近い選手の運営を円滑に終わる事が出来ました。

【現在の活動】

総務委員会・競技審判委員会・指導委員会の専門委員会は各委員長さん、各委員さんの平素よりの献身的な活動で以前よりいっそう充実してまいりました。

年間の事業として先ず(公財)福岡市スポーツ協会主催の市民総合小学生大会・中学生大会・市内七区大会・福岡市区対抗戦(春日市協会交流会)また主管事業の福岡県小学生選抜大会予選会・中学生の選抜大会予選会・全日本中学生福岡市予選会、福岡県社会人大会
本協会主催事業は春季小・中学生大会、一般・高校生以上大会、フクオカ選手権大会、福岡地区高等学校学年別大会等々で年間 20 余の予選会を含めての大会運営。

国際交流事業として釜山廣域市と(公財)福岡市スポーツ協会主催事業日韓中・高校生交流会。
当協会独自の金井区協会交流会に関しては 19 年間継続しているところです。

競技力向上として講師を招いてのジュニア強化練習会を月に一度区体育館等で開催し審判検定会は年に一度また希望に応じての年に 2, 3 回日本協会審判認定委員の指導、検定会を開催。

指導者研修会は、午前の部は体力強化、午後は一般・中体連の顧問の指導者等を対象としての講師を招聘し取り組んでいます。

普及活動の一環として年に一度、親子で楽しむバドミントン教室を開催しています。

今後も弛まず本協会理事一同継続して取り組んでまいります。

No.	団 体 名	NO	団 体 名	NO	団 体 名
【東区】 21団体		5	AA	【早良区】 17団体	
1	千早バドミントンクラブ	6	福岡大学附属大濠高等学校	1	百道クラブ
2	香椎浜バドミントンクラブ	7	上智福岡高等学校	2	藤崎クラブ
3	EBC	8	モンキーボッド	3	バードクラブ
4	福岡工業大学附属城東高等学校	9	福岡大学附属若葉高等学校	4	早良クラブ
5	香住ヶ丘ジュニアクラブ	10	バドグラフィティ	5	百道ジュニアバドミントンクラブ
6	名島バドミントンクラブ	11	しゃとるクラブ	6	西南学院大学
7	香椎バドミントンクラブ	12	Beat Rally	7	田村クラブ
8	あおぞらクラブ	【南区】 21団体		8	修猷館高等学校
9	クリオ	1	三宅ジュニア	9	百道中学校
10	舞松原バドミントンクラブ	2	大池バドミントンクラブ	10	福岡高等聴覚特別支援学校
11	福岡中学校	3	野多目クラブ	11	福岡工業高等学校
12	九州産業大学	4	老司バドミントンクラブ	12	スーパーショット
13	博多女子高等学校	5	大池ジュニア	13	Sesak. Jr
14	博多女子中学校	6	柏原クラブ	14	ヴィンテージ福岡
15	香椎高等学校	7	西高宮バドミントンクラブ	15	原西バドミントンクラブ
16	スリーエス	8	福岡翔高等学校	16	F南庄クラブ
17	福岡工業大学	9	三宅中学校	17	百道浜バドミントンクラブ
18	クラブ絆	10	福岡女学院中学校・高等学校	【西区】 22団体	
19	星槎国際高等学校	11	筑紫丘高等学校	1	シーガルクラブ
20	香陵っこバドミントンクラブ	12	福岡第一高等学校	2	九州大学教職員クラブ
21	青葉バドミントンクラブ	13	老司中学校男子バドミントン部	3	福岡舞鶴高等学校
【博多区】 18団体		14	老司中学校女子バドミントン部	4	福岡舞鶴誠和中学校
1	FCCクラブ	15	横手中学校	5	筑前高等学校
2	スマッシュクラブ	16	福岡女学院大学	6	能古ジュニアバドミントンクラブ
3	弥生クラブ	17	塩原クラブ	7	内浜中学校
4	ネオ・ビー	18	STAY GOLD	8	城の原クラブ
5	美野島バドミントンクラブ	19	リュクス	9	九州大学
6	那珂南バドミントンクラブ	20	TEAM SHUTTLE-ONE	10	福岡女子高等学校
7	Team A	21	N. S. Sバドミントンクラブ	11	玄洋中学校
8	博多青松高等学校	【城南区】 15団体		12	小呂中学校
9	福岡高等学校	1	長尾バドミントンクラブ	13	元岡中学校
10	精華女子高等学校	2	城南Hiクラブ	14	フェニックス
11	板付中学校	3	片江バドミントンクラブ	15	福岡西陵高等学校
12	西日本シティ銀行	4	堤バドミントンクラブ	16	能古中学校
13	板付ジュニアバドミントンクラブ	5	フレンズクラブ	17	SUN
14	東吉塚クラブ	6	金山シャトルズ	18	下山門バドミントンクラブ
15	福岡県警察	7	城南クラブ	19	すせんじジュニアバドミントンクラブ
16	西部ガス	8	ラブオールジュニア	20	中村学園三陽高等学校
17	福岡HASクラブ	9	城南高等学校	21	内浜クラブ
18	立花バドミントン	10	福岡大学	22	小呂ジュニアバドミントンクラブ
【中央区】 12団体		11	城南中学校	【その他】 3団体	
1	当仁クラブ	12	博多工業高等学校	1	岡垣ジュニアバドミントンクラブ
2	南当仁シャトルズ	13	サタナイ	2	須恵ジュニアバドミントンクラブ
3	福岡市役所	14	ステラキッズ(S' kids B. C)	3	JBC久留米
4	クラブ友	15	TFD	合計	129 団 体

令和元年度 福岡市バドミントン協会個人登録内訳 (各区分 詳細)

	社会人1			大学生2			高校生3			中学生4			小学生5			合計
	M	W	小計	M	W	小計	M	W	小計	M	W	小計	M	W	小計	
東 区	43	94	137	31	8	39	99	100	199	30	25	55	11	17	28	458
博多区	94	83	177	1	2	3	38	60	98	26	27	53	11	22	33	364
中央区	72	51	123	1	1	2	66	44	110	0	0	0	0	0	0	235
南 区	52	97	149	0	10	10	73	64	137	38	134	172	16	31	47	515
城南区	38	37	75	18	12	30	64	39	103	44	46	90	17	24	41	339
早良区	36	85	121	22	10	32	91	53	144	37	38	75	13	27	40	412
西 区	39	68	107	28	10	38	133	110	243	71	204	275	24	15	39	702
その他	0	1	1	1	0	1	1	0	1	1	1	2	0	0	0	5
合計	374	516	890	102	53	155	565	470	1,035	247	475	722	92	136	228	3,030
	890			155			1,035			722			228			

9. 令和3年・4年度福岡市バドミントン協会 執行体制

名誉会長	辰市 祐昭
------	-------

会 長	緒方 蓉子
-----	-------

副会長	佐竹 養一
	古川 英昭
	本石 幸一

顧 問	秋山 晴一
-----	-------

参 与	木下 一郎
-----	-------

監 事	柳 直子
	山本 照代

理事長	緒方 蓉子
副理事長	原田 孝敏

専 門 委 員 会

◎委員長

※副委員長

総務委員会	指導委員会
◎梅田 眞澄	◎花本 健也兼競技
※豊田みどり	※川崎 浩兼競技
安部 瑞穂	西田 百合兼審判
坂口 博恵	
田中 晴美	

○部長

☆副部長

競技審判委員会	
◎二村 公	
競技部会	審判部会
○加藤 信	○原田 孝敏
☆柳田 吉朗	☆寺岡 寿博
波多江貞弘	永松 立子
坂口 輝敬	高武 直美
森 豊	田中 恵子兼指導
彌永 高則	川逮まち子兼総務
山浦さやか	
脇坂 真	

拡大委員

石崎 幸平

10. 思い出の写真集





















ここ10年間の思い出の写真です。
写真は当協会HPより転載し重複して
いますので悪しからずご了承下さい。
全て順不同としております。

実行委員会 担当者











